

令和6年度生活支援体制整備事業に関するオンライン研修

就労的活動支援による生活支援サービス

～支え、支えられる地域づくり～

開催要綱

1 目的

高齢者の方々がいきいきと暮らしていけるようにするには、住民同士のふれあいを通して、生きがいづくり・仲間づくりの輪を広げていけるような地域づくりを目指していく必要があります。

本研修では時に支え、時に支えられた経験から誕生した玉城町の「お助けマン」の事例等を通して、生活・就労的活動支援に関する実践的な視点を学ぶことを目的として開催します。

※就労的活動とは、地域貢献に関心のある高齢者等が個人の特性や希望にあった役割がある形での社会参加をすることであり、一般的な「就労」とは異なる、有償又は無償のボランティア活動のことを言います。

2 主催

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会（三重県委託事業）

3 日時

令和7年2月17日(月) 10:00～16:00 ※入室開始9:30から

4 対象

- ① 各市町または広域連合において生活支援コーディネーターとして活動している者
- ② 生活支援体制整備事業と関連する業務に従事している者
- ③ 各市町職員

5 講師・事例発表者

講師:特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)
理事長 池田 昌弘 (いけだ まさひろ) 氏

【略歴】

全国社会福祉協議会、栃木県社会福祉協議会、東北福祉会「せんだんの杜」副社長(特養などの施設長を併任)などを経て、2005年7月から現職。現在 CLC では、宮城県および沖縄県の生活支援コーディネーター養成研修を実施(委託)。日常の暮らしのなかにある住民同士の支え合いを「地域のお宝」とし、制度やサービスを上手に活用しつつお宝を生かす地域づくりを推進する。

事例発表者:合同会社 たまきあい 西村 実希子 (にしむら みきこ) 氏

【略歴】

41歳で社会福祉士として玉城町役場に入庁。高齢者福祉・介護保険・地域包括支援センター業務に就く。第1層の生活支援コーディネーターを担い、定年で役場退職後、仲間3人と地域福祉を含む介護保険や高齢・障がい者福祉に関わる合同会社を設立。現在行政から就労的活動支援コーディネーター事業等を受託中。併設の NPO 法人では児童の福祉や教育に関わる事業を展開中。

6 スケジュール

時間	内容
9:30～10:00	受付
10:00～10:30	【講義①】「生活支援体制整備事業における生活支援サービスの考え方」
10:30～12:00	【事例発表】玉城町の有償ボランティアサービス「お助けマン」の取り組み
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～14:45	【講義②】「生活支援サービスの実際～全国の事例から～」
14:45～16:00	【グループワーク・まとめ】
16:00	閉会

7 会場

Zoomを利用したオンラインでの開催

※ 各申込者でご用意したパソコン等の端末で受講ください。

8 定員

60人

9 受講料

無料

10 参加申し込み

市町で参加希望をお取りまとめいただき、参加申込様式に必要事項を記入して、FAXまたは下記Googleフォームにて、**2月12日(水)17時まで**に事務局へ送付ください。

受講に関する接続情報を送付するEメールアドレスがはっきりとわかるようにご記入ください。

Googleフォーム⇒<https://forms.gle/TX6eSvvGy1geSeZKA>

11 その他

- ① 今回のオンライン研修はZoomを利用します。当日までにご自身で受講環境(端末、通信等)を整備した上で受講してください。Zoomを利用されたことのない方は、「Zoomのホームページ」(<https://zoom.us/>)で使用方法や使用条件を確認し、必要なソフトをダウンロードしてください。また、Zoomミーティングのテストページ(<https://zoom.us/test>)がありますので、接続や使用方法をご確認して研修の準備をしてご参加ください。
- ② 開催2日前までに、指定のEメールアドレス宛に受講に関する接続情報を送付します。

12 事務局

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会 福祉育成支援課 担当:長谷川・仁田

〒514-8552 津市桜橋2丁目131

TEL:059-213-0533 FAX:059-222-0305 E-mail:shinia@miewel.or.jp